

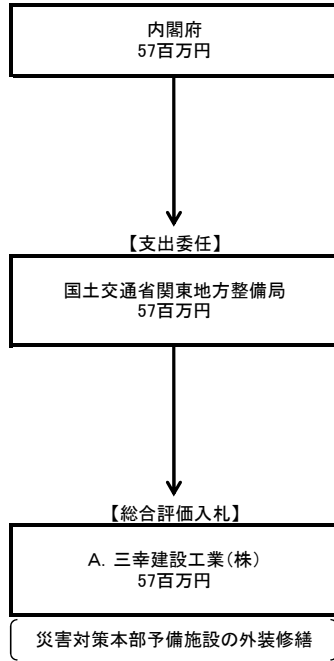
平成26年行政事業レビューシート

(内閣府)

事業名	災害対策本部予備施設の外装修繕に要する経費		担当部局庁	政策統括官(防災担当)	作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成25年度限り		担当課室	参事官(事業推進担当)	四日市 正俊		
会計区分	一般会計		政策・施策名	—			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	災害対策基本法		関係する計画、通知等	—			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	首都直下地震等の大規模災害で都心関係施設(官邸)が甚大な被害を受けた場合に備え、国の災害対策本部機能、内閣府(中央合同庁舎8号館)の防災専用の通信・情報処理のバックアップ機能等の役割を担う「災害対策本部予備施設(立川防災合同庁舎)」について、劣化の見られる外装の修繕を行うことにより、施設利用者の安全を確保することを目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	建物外壁全体について、タイルの浮き・欠損・クラック等の改修を行う。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input checked="" type="checkbox"/> その他(支出委任)						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度要求
		補正予算	—	—	—	—	—
		前年度から繰越し	—	—	—	—	—
		翌年度へ繰越し	—	—	—	—	—
		予備費等	—	—	—	—	—
		計	—	—	61	—	—
	執行額	—	—	57	—	—	
	執行率(%)	—	—	93%	—	—	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	23年度	24年度	25年度	目標値(年度)
	施設の劣化部分を修繕するという事業であることから、定量的な成果指標が示せないため、施設利用者の安全を確保することを目標としている。		成果実績	—	—	—	—
			目標値	—	—	—	—
			達成度	%	—	—	—
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	23年度	24年度	25年度	26年度活動見込
	事業の性質上、定量的に活動指標を定めることは困難である。したがって、施設の劣化部分を修繕することを活動指標としている。		活動実績	—	—	—	—
			当初見込み	—	—	—	—
単位当たりコスト	算出根拠		単位	23年度	24年度	25年度	26年度見込
	—		単位当たりコスト	—	—	—	—
	—		計算式	/	—	—	—
平成26・27年度予算内訳 (単位:百万円)	費目	26年度当初予算	27年度要求	主な増減理由			
	計						

事業所管部局による点検・改善						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	本施設は、昭和58年5月の中央防災会議決定を受けて整備され、さらに平成15年11月には官邸の予備施設としての位置づけが閣議決定された。また、災害対策資機材等の備蓄や内閣府の防災専用通信・情報処理のバックアップ等の役割を持っており、政府の災害対策上非常に重要な施設である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	一般競争入札(総合評価落札方式)を採用し、競争性・透明性の確保を図っている。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		—			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		—			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		—	当該修繕により、施設を適切に保全し、施設利用者の安全を確保できている。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		—			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—	—		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検・改善結果	点検結果	政府の災害対策上非常に重要な本施設について、劣化の見られる外装の修繕を行うことにより、施設を適切に保全し、施設利用者の安全を確保できている。 予算の執行においては、一般競争入札(総合評価落札方式)を採用し、競争性・透明性の確保を図っている。				
	改善の方向性	本事業は25年度限りの事業であり、改善の必要はない。				
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成23年	—	平成24年	新25-0001	平成25年	新25-0010	

※平成25年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
 (単位: 百万円)

A.三幸建設工業(株) (国土交通省関東地方整備局へ支出委任)			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
施設整備費	災害対策本部予備施設の外裝修繕	57			
計		57	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックごと
 に最大の金額が
 支出されている者
 について記載す
 る。費目と使途の
 双方で実情が分
 かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	三幸建設工業(株)	災害対策本部予備施設の外装修繕(国土交通省関東地方整備局へ支出委任)	57	1	89%